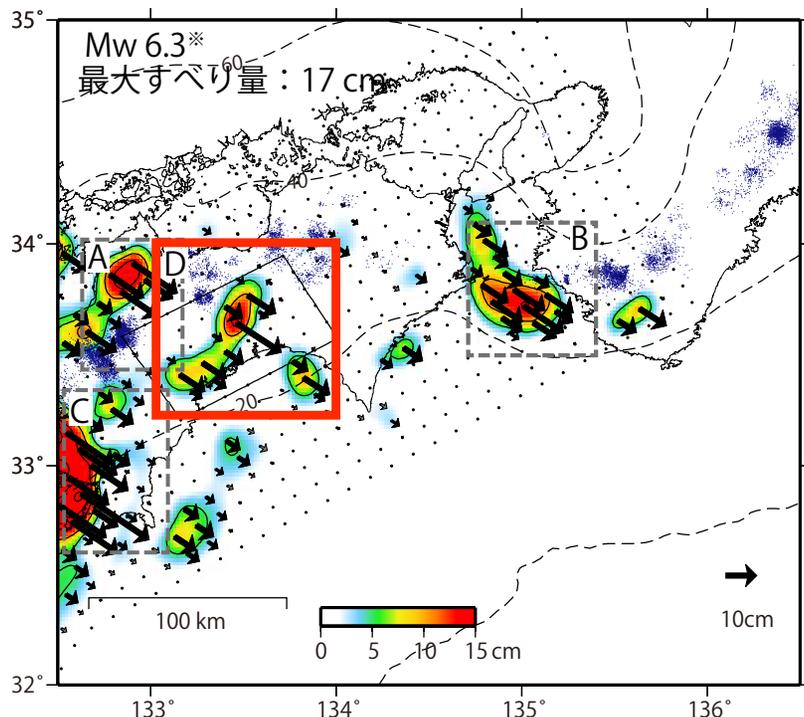


GNSSデータから推定された四国中部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

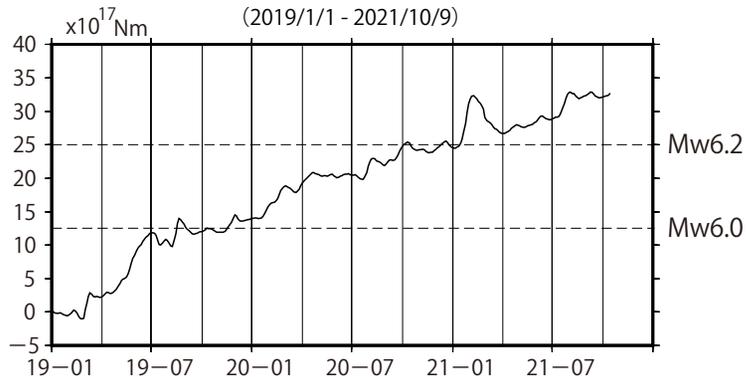
推定すべり分布
(2019/1/1 - 2021/10/9)



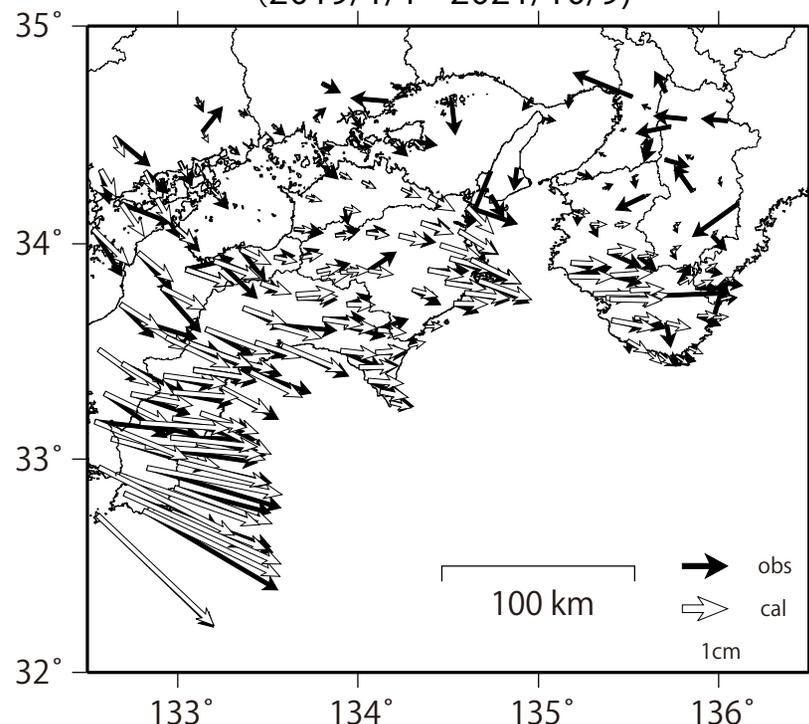
Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。
すべり量(カラー)及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。
推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

- A 四国西部の短期的ゆっくりすべり
- B 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり
- C 豊後水道の長期的ゆっくりすべり
- D 四国中部の長期的ゆっくりすべり

モーメント時系列(試算)
(2019/1/1 - 2021/10/9)



観測値（黒）と計算値（白）の比較
(2019/1/1 - 2021/10/9)



使用データ：F5解(2019/1/1 - 2021/9/26) + R5解(2021/9/27 - 2021/10/9)

※電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1

(年周・半年周成分は2017/1/1 - 2021/10/9のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

青丸：低周波地震(気象庁一元化震源)(2019/1/1 - 2021/10/9)

固定局：網野

※ Mwに換算するプログラムの不具合を修正して計算した値を記載。

(今期間について、修正前のプログラムで評価した場合、Mwは6.2。)